

短冊に願い事を自由書いて、下の場所に飾りに行こう!

※来店時は各店舗等の感染症対策のルールに従ってください。また、発熱や体調不良がある場合は外出をお控えください。

<p>アリオ蘇我 住所：中央区川崎町52-7 Tel.043-268-6111</p>  <p>◆開催期間 6/18(金)~7/7(水) ◆開催場所 1階インフォメーションカウンター前 ◆特記事項 感染症対策として、短冊の結び付けはスタッフがいたしますので、お持ちいただいた短冊は、開催場所に設置する応募箱に投函してください。</p>	<p>イオンモール幕張新都心 住所：美浜区豊砂1-1 Tel.043-351-7500</p>  <p>◆開催期間 7/3(土)~7/7(水) ◆開催場所 グランドモール2F グランドコート吹き抜け ◆特記事項 先着100名様に千葉市制100周年記念ボールペンをプレゼント!</p>	<p>イトーヨーカドー幕張店 住所：花見川区幕張町4-417-25 Tel.043-212-5511</p>  <p>◆開催期間 6/23(水)~7/7(水) ◆開催場所 1階サービスカウンター横 ◆特記事項 感染症対策として、短冊の結び付けはスタッフがいたしますので、お持ちいただいた短冊は、開催場所に設置する応募箱に投函してください。</p>
---	---	--

<p>JA千葉みらい農産物直売所 しよいか~ご千葉店 住所：若葉区小倉町871 Tel.043-231-1831</p>  <p>◆開催期間 7/3(土)~7/11(日) ◆開催場所 店舗前中央付近 ◆特記事項 先着100名様に千葉市制100周年記念ボールペンをプレゼント! 感染症対策として、短冊の結び付けはスタッフがいたしますので、お持ちいただいた短冊は、サービスカウンターまでお願い致します。</p>	<p>そごう千葉店 住所：中央区新町1000 Tel.043-245-2111(代表)</p>  <p>◆開催期間 7/6(火)~7/19(月) ◆開催場所 地下1階連絡通路 ◆特記事項 短冊はご自由におかけください。 アルコール消毒液をご用意しています。</p>	<p>フレスポ稲毛 住所：稲毛区长沼原町731-17 Tel.043-304-1401</p>  <p>◆開催期間 7/3(土)~7/11(日) ◆開催場所 イーストモール1F GU前 ◆特記事項 先着100名様に千葉市制100周年記念ボールペンをプレゼント!</p>
---	--	---

その他公共施設

- 中央区：中央図書館・生涯学習センター、郷土博物館、科学館
- 花見川区：花見川図書館
- 稲毛区：稲毛図書館
- 若葉区：加曽利貝塚博物館、若葉図書館、若葉図書館西都賀分館、若葉図書館泉分館
- 緑区：緑図書館・鎌取コミュニティセンター、緑図書館土気図書室、緑図書館あすみが丘分館・土気あすみが丘プラザ
- 美浜区：美浜図書館・高洲コミュニティセンター



各店舗等の情報や
七夕平和プロジェクトの
詳細はこちら

※新型コロナ感染症の状況等により、予告なく変更する場合があります。最新の情報は千葉市制100周年サイト (<https://www.city.chiba.jp/100th/watashitachi/tanabatapeace.html>) をご覧ください。
※各店舗により、結び付けられる短冊には限りがございます。また、期間終了後、短冊は店舗ごとに処分させていただきますので、あらかじめご了承ください。

発行 千葉市総合政策局総合政策部都市アイデンティティ推進課
千葉市中央区千葉港1-1 TEL 043-245-5660 メール Chiba100th@city.chiba.lg.jp



千葉市制100周年 七夕平和プロジェクト

短冊に平和の祈りと願いを込めて

たんざく
短冊に願い事を書いて
お家やお店に飾ろう。
裏面も見てね。

このリーフレットは
家族と一緒に
見てね。



銀座通りの七夕 (1958年)

平和の折り鶴



千葉市は1921年(大正10年)1月に千葉町から千葉市となり今年で100周年を迎えました。 この機会に、千葉市の100年のあゆみを振り返り、平和の大切さを考えてみましょう。

現在、わたしたちは平和な生活を送っていますが、約80年前の戦争では千葉市も何度も空襲を受け、多くの尊い命が失われました。いつまでも今の平和が続くよう、私たちに何ができるのかを考えてみましょう。

千葉空襲

1931年の満州事変に始まり、1945年に太平洋戦争が終わるまで、日本は15年にもわたる戦争が続いていました。

長い戦争の中で、千葉市も1945年に2度の大空襲があり、中心市街地の約7割が焼け野原となるなど、大きな被害を受けました。

1度目は6月10日、当時軍用機を作っていた日立航空機千葉工場を目標とした空襲を受け、蘇我地区や千葉駅付近で391人の死傷者が出ました。

2度目は7月7日、午前1時39分から3時5分までの間、129機のアメリカ軍の飛行機・B29による夜間の無差別爆撃を受け、目標となった中心市街地は火の海と化しました。1,204人も死傷者を出したこの空襲は、「七夕空襲」と呼ばれています。



千葉市上空を飛ぶB29の編隊 (「千葉市空襲を記録する会」提供)

焼け野原からの復興

1945年8月15日、日本が降伏したことにより、太平洋戦争は終わりました。長期にわたる戦争に加え、2度の空襲により、たくさんの家が焼かれ、食べ物にも不自由するなど、人々の生活はとても苦しいものでした。

しかし、このような状況の中、人々は、まちの復興に向けて必死に立ち上がりました。

そして、終戦から35年をかけ、1980年に千葉市の戦後復興事業が完了しました。



1946年栄町通り
4年で空き地だった場所には建物が建ち、復興へ向かっている様子がわかる。



1950年栄町通り



1946年の千葉銀座通りのヤミ市

敗戦直後の市民の生活を支えた市場。公の配給だけでは生活できない時代に、食べ物や生活に必要なものを供給していた。

千葉市のあゆみ 1921-2021

戦争や災害などの困難を乗り越え、都市の発展のために力を尽くした先人たちの功績があったからこそ、今の千葉市が成り立っています。あらためて千葉市の歩んできた歴史やその価値を見つめなおしてみましょう。

	西暦	元号	千葉市の主な出来事
大正	1921	大正10	1月1日市制施行により「千葉市」誕生 
	1936	昭和11	県営水道、市内に給水を開始
昭和	1945	昭和20	千葉空襲(6月10日、7月7日)、中心市街地の7割が焼失 ★
	1951	昭和26	大賀一郎博士、検見川で約2000年前のハスの実を発見 ★ 
	1953	昭和28	川崎製鉄千葉製鉄所(現JFEスチール(株)東日本製鉄所)の溶鉱炉の火入れ式挙行 ★ 
	1954	昭和29	千葉港が国際貿易港となり正式開港
	1963	昭和38	国鉄千葉駅が現在地に移転
	1964	昭和39	東京オリンピック、クロスカントリーが東大検見川グラウンドで
	1975	昭和50	昭和の森一部オープン
	1976	昭和51	日本初の人工海浜「いなげの浜」オープン ★ 
	1980	昭和55	京葉道路が全線開通
	1985	昭和60	動物公園開園
平成	1989	平成元	世界の恒久平和を願い「平和都市」を宣言 日本コンベンションセンター(幕張メッセ)オープン ★ 
	1990	平成2	JR京葉線「東京～蘇我」全線開通
	1991	平成3	千葉都市モノレール「千葉～千城台」開通
	1992	平成4	全国12番目の政令指定都市としてスタート
	1995	平成7	千葉急行線「千葉中央～ちはら台」開業(現 京成千原線)
令和	2011	平成23	東日本大震災発生、市内でも液状化などで大きな被害
	2017	平成29	加曾利貝塚が特別史跡に指定 
	2019	令和元	房総半島台風等で大きな被害
	2021	令和3	1月1日に千葉市制100周年

★：市制100周年記念漫画に掲載されているできごと。漫画はインターネットでご覧になれます。

七夕空襲を体験した方のお話



岡本 まさ子さん

小学校5年生の時に七夕空襲を経験。自宅は中心市街地から離れていた(現在の若葉区)が、2発の焼夷弾が落ちたことにより全焼した。

当時は空襲に備え、夜はすぐに逃げられる服装で寝ていました。七夕空襲の日、家族の「空襲だ!」という声を聞いてすぐに庭に掘った防空壕へ避難しました。しばらくして様子を見に外へ出て、千葉の町(中心市街地)の方角を見ると、空が夕暮れのように赤く染まっていました。焼夷弾が落ちる光景をみて、いつ自分の頭の上で落ちてくるのではと、とても怖かったです。この空襲で自宅にも2発の焼夷弾が落ち、消火も間に合わず、ただただ家が燃えるのを見ていることしかできませんでした。

今でこそ、日本は豊かで平和な国ですが、この平和が当たり前ではないということを子どもたちに伝えていきたいです。そして、世界中の人々が豊かで平和に生きられる社会となり、50年後、100年後にも続くように、自分に何ができるのか、一人ひとりが考え、行動してほしいと願っています。



↑
インタビュー動画や市制100周年記念漫画など詳しくはこちら